

国内発生81例目 CSF(豚熱)

群馬県で患畜を確認！

<発生施設の概要>

所在地：群馬県桐生市 飼養状況：約5,500頭

<経緯>

- ・群馬県は、同県桐生市の農場から、死亡頭数が増加している旨の通報を受け、5月9日、当該農場に立ち入り、病性鑑定を実施。
- ・群馬県の検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、10日、豚熱の患畜であることが判明。
- ・なお、**群馬県はワクチンの接種推奨地域**となっている。

生産者の皆様へ、

※春以降、**北関東で5件目**の発生です。

- ・春になり、**イノシシの動きが活発**になった影響が考えられます。
- ・**山梨も暖かい**のでこれまで以上に**注意が必要**です。

※飼養環境に関する対策については、以下のことが大事です。

- ・衛生管理区域内は、ねずみ等の野生動物が**隠れる場所**をなくすとともに、病原体が侵入した場合に当該病原体が残存しないよう、**不要な資材等の処分、除草**及び資材、機材等の**整理整頓**等を行って、敷地を定期的に消毒すること。

※ワクチン接種で**安心することなく**、

引き続き**飼養衛生管理基準**の内容を点検し、

不遵守の場合には**大至急改善**してください！

県内でも**野生イノシシ**からの**CSF陽性**確認が続いています。

異状豚観察の徹底を再度お願いします！

連絡先：山梨県西部家畜保健衛生所

電話：0551-22-0771 FAX：0551-22-6728

夜間・土日・休日の連絡先：090-5564-1018

土日・休日の連絡先：090-5568-0817

ワクチン接種済みだからと安心せず、人や車両、ネズミ等の野生動物の出入による、ウイルス侵入に最大限の警戒をお願いします。

飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、自分の農場・家畜を疾病から守りましょう！

※野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への野生動物侵入防止
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下等エサこぼれ防止
- 堆肥舎、資材庫へも野生動物侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置

※消毒の徹底

- 農場や豚舎の出入り口、周辺の消毒
- 農場に出入りする工事車両や農場の従業員の車両を含めた全ての車両の洗浄、消毒の徹底

※出荷の際の消毒に注意

- 出荷車両内外（特に運転席）の消毒
- 運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底